

## 香美市教育委員会定例会会議録

(令和7年9月26日)

招集年月日 令和7年9月16日（火）  
招集場所 香美市本庁舎 2階会議室  
会議の日時 令和7年9月26日（金）午後1時30分  
出席者 浜田 正彦 西 美紀 小松 麻由 正木 章彦  
欠席者 なし

### 説明のための会議出席者

教育次長	中山 泰仁
教育振興課長	前田 薫
生涯学習振興課長	小松 幸春
教育振興課教育企画監	田村 香江
教育振興課学校教育班	浜田 礼奈
教育振興課学校教育班	山中 さや

### 職務のための会議出席者

### 会議録署名委員

西委員

(開会時刻 午後1時31分)

教育長職務代理者

それでは、9月の教育委員会定例会を開会します。

今日は「あんぱん」の最終回の放映日となり、少し寂しい気もしますけれども、やなせ先生の良い顕彰になったと思います。また、今日、9月議会が閉会でした。その為、午後からの教育委員会定例会になっております。今回の議会では教育委員会への質問が多くて、肌感覚では40%ぐらいかと思うほど、多くの質問がありました。前田課長が、大変ご活躍をされた3日間でございました。特に美良布保育園の建設に係るもの、プールに関するもの、不登校問題、給食、施設に関わるもの、B&Gの関係など、本当に多岐に亘る質問だったと思います。

学校では2学期も始まり、9月は高温による熱中症対策、プールもなかなか開けないなど大変な状況でしたが、最近は気温も下がってきております。

そういった中で印象に残った学校行事、個人的ですけど2つあります、一つはキャリアチャレンジデイ、これはもう何年になるのかな、9年ぐらい？

教育企画監

11年です。

教育長職務代理者

工科大学を会場にして、地域の方もお手伝いして、全学年、1年生から3年生を集めてやったのが最初だったと思いますけど、余りにも大変なので、学年を区切ってやったりしてきました。コロナで少し落ちて、それからは各学校で、それぞれキャリアチャレンジデイを開きました。今回は、市内の中学2年生が鏡野中学校で一堂に会し、午前中は大手企業4社をオンラインで結んで、午後からは地元企業9社が対面で講演しながら、生徒達が意見をぶつけたりしました。有意義な形だと思いながらも、せっかく9社対面でやりながら1チーム1社しかできないので、これは何とかできないか、複数できればという、来年への課題と思うことがありました。

それから、9月16日、大宮小学校で地域に対して教員の発表会がありました。当然IB、バカロレアで授業をやっておるわけですけれども、地域の方も非常に熱心なので、バカロレアそのものを学んだりしているんです。どういうことかというと、教員の趣味とか、家庭で料理を作っていることとか、そういうことを通してバカロレア的にそれを説明し、意見をもらうというような、香美市によつたかって教育の良い機会、出来事でした。たしか小学生は150人くらいですね。保育園児からお年寄りまで250人ぐらい、いろんな方々がおいでて聞いており、いいなと思ったことでした。

さて、ちょっと話が長くなりましたが、今日の提出議案は、通学区域（校区）外通学についてという6件だけになります。報告が第1、2号とありますけれども、それが済んだ後で、これから日程や、取り組んでいることの重要なお知らせがありますので、ご意見をいただければ幸いです。

それでは、前回の議事録について、訂正はありませんか。

「ないです」という声あり

教育長職務代理者 本日の議事録署名委員は西さんになりますので、よろしくお願ひいたします。  
それでは、議案第1号、通学区域（校区）外通学について、1号から順番に6号まで、ご説明をお願いします。

議案第1号「通学区域（校区）外通学について」

議案第2号「通学区域（校区）外通学について」

（議案第1号、2号は非公開審議案件）

教育長職務代理者 続いて、議案第3号をお願いします。

議案第3号「通学区域（校区）外通学について」

（議案第3号は非公開審議案件）

教育長職務代理者 続いて、議案第4号をお願いします。

議案第4号「通学区域（校区）外通学について」

（議案第4号は非公開審議案件）

教育長職務代理者 続いて、議案第5号の説明をお願いします。

議案第5号「通学区域（校区）外通学について」

（議案第5号は非公開審議案件）

教育長職務代理者 引き続き議案第6号の説明をお願いします。

議案第6号「通学区域（校区）外通学について」

（議案第6号は非公開審議案件）

教育長職務代理者 以上で議案は終わりましたので、引き続き報告事項に入りたいと思います。  
報告第1号、香美市帰国・外国人児童生徒支援運営協議会委員の委嘱についてのご説明をお願いします。

#### 報告第1号「香美市帰国・外国人児童生徒支援運営協議会委員の委嘱について」

事務局 (報告説明)

教育長職務代理者 要綱制定の時に、内容の説明をしましたかね？

事務局 先月、課長が。

教育長職務代理者 いや、説明してたらかまいません。

正木委員 この間聴きました。

小松委員 前月出ましたよね、これでやりますということで。

教育長職務代理者 事業の中身は分かってますかね。あまり見ない内容なので、目的。

小松委員 協議会を作らなければならないところで…

西委員 帰国してきた子ども達の語学力が、学校の授業について行けないとなると、取り出しても教えると、そういう支援ではない？

事務局 そうです。外国人児童生徒に対する望ましい教育の在り方について、広く関係者の意見を聴取し、本市の実態に応じた組織的な支援体制を構築するものになります。

教育長職務代理者 外国人のお子様、例えば工科大学の留学生とか、お母さんが日本人、お父さんが外国人とか、言葉が十分でないということがあって、小中学校は日本語で教育を受けて、順調に日本語も分かって上がっていったら別に問題ないんですけど、結果的に言葉の壁から教育の効果が上がりにくいとか、もしかしたら特性があって十分な理解力が無いとか、その辺も含めて、その子用の教育課程、授業の在り方を考えて行きましょうという取り組みをする。

正木委員

これ、支援員らを構えましょう、という話にはなるんですよね？

事務局

日本語指導支援員さんが、今1人やつてくださっています。

正木委員

おるんですね。令和8年度の概算予算要求の中に、こういった外国人とかを対象に、予算を拡充して支援に当たる、というのが出てたので、是非1人でも2人でも。多いんですか？ 実際。

事務局

現状2名になります。「いなかみ」さんからも連絡が入ったりして。

教育企画監

補足させてもらいます。現状で外国籍の子どもさんが、楠目小に1名と片地小に1名います。片地・楠目のエリアは、工科大学の留学生の子どもさんが入って来るケースが多いんですけど、工科大学の留学生自体は3年間という縛りなので、短期で入って出て行かれるというところで、突然入って突然帰って行くというケースが見受けられます。その中で、学校としての困り感としては、それぞれの国から来ると、文化的な背景であったり、宗教関係に伴う食事等々、やはりそこを理解した上ででの学校の対応であったり、言葉の対応であったり、様々な課題が出てきています。今回、報告させてもらった運営協議会は、専門的な知見を持たれた方であったり、工科大学の国際交流課は、留学生の現状も把握されていたり、そういう方にも入っていただいて、しっかり見通しを持った学校体制づくりを構築する為に、様々な意見ももらいながら、充実した子どもの対応に当たっていく、ということになります。

小学校で特に困るというところでは、今いらっしゃる子どもさん、イスラム教徒の方で、給食の豚肉が駄目になるんです。去年いた片地小の外国籍の子どもさんもイスラムだったんですけど、イスラムでも、やはり豚一つとっても、固形は除けたら別に構いません、目視で除けて自分で食べれるので給食は大丈夫ですというお子さんもいたら、エキスまで駄目だという人達もいるし、それから、プールとかの着替え、体育の着替えにおいても、人前では絶対着替えたらいけないとかいうこともあったりとか、そういうところの対応。

それから、言葉というところでは支援員さんの話にもありましたけど、今支援員さんを1名雇っているんですけど、あくまでも支援員さんとしての雇い方しかできないので、指導はできないんですね。それで、一斉授業の中で子どもが一緒に授業ができる、そこに支援員さんが横について支援をするケースと、もう一つはもう完全に国語とか算数とか取り出して、別で授業をするケースとあるんですけど、もう別になった時には支援員さんは指導ができないので、別の教員が1名あたらないといけないということが起こってきます。今は管理職が横について

て、支援員さんが支援をするという形を取って、取り出しの授業をしてたりというところで動いています。

もう一つ、国際結婚の子どもさんについては、先ほど職務代理者からもありましたように、他の一般的なお子さんからいくと、言葉の獲得が少し、家庭での言語が混ざり合ってしまっているところもあって、それが学力に影響してるんじやないかと心配しています。学年が上がるにつれて学習が難しくなっていく中で、コミュニケーションは日本語でも取れるし、本当におしゃべり好きな子どもさんも居るんだけれども、学力保障という面ではやはり課題が見えてきているところがあって、そういった子どもさんが香美市内に約15名居ますので、その15名のうちの本当に言葉の獲得の遅れによって学力が付いてないんじゃないかという子どもさんをピックアップして、今であれば日本語の指導の支援員さんにちょっと見取りをしていただいたり、文科省から出ている検査もあるので、そういったものもしてもらいながら、支援に役立てていくということも併せて進めていくように、今準備をしているというところになります。

教育長職務代理者 当然国も新しい事業なので、結果的に外国人の労働者が日本に入って、多分こういう形を取られてるんだと思いますけど、香美市の場合も外国人籍の労働者が多いんですけど、単独で来ている方が多いかな、工科大学の留学生が今まで多かったので、そういう意味で全部にやるんじやなくて、片地小学校は特認校なので、此処に限定をしてやっていこうという、全部？

教育企画監 必要な子どもさんについては、支援していきますけど、拠点校…

教育長職務代理者 そうか、拠点校やね。

正木委員 片方の親御さんが外国人で、山田高校にも来てたんです。結構国語が厳しかったです。大学共通テストで、国語に手がつかなくて、思うところに行けなかった。本当に入試には国語が要るから、そういった日本語の対応なんかしてあげると、凄くプラスになるんじゃないかなと思います。国語を必要としない入試もありますけど、国立はそうはいかないので。

教育企画監 国語がベースになるので。本当は中学校とかにも手を広げたらいいんですけど、そこまでは無理なので低学年、小学校の低学年でしっかり育てます、という形で進めていこうと思っています。

正木委員 けど、3人しかいないでしょう、今のところ。

- 教育企画監 今、留学生として居るのは1人、もう一人は、ALTが子どもさんと旦那さんを呼び寄せたので、そこは長くおると思います。ついこの間もベトナムに帰られた子とか、本当に単発で、やっと言葉を覚えたのに帰っていくとか。
- 正木委員 ずっと此処におる人だったら、さっきみたいな問題が出るんですよ。だから帰られる人はね、ちょっと日本語が話せたらね、向こうへ帰ったらいいよね、良かったねってなるけど、本当に大学の修了まで考えると、そうなるのかなと。
- 事務局 ビザの関係とかでなかなか先が読めないような状態で、もう常に情報収集しながらっていうところで。
- 正木委員 結婚してほら、日本国籍となった場合はずっとおるわけやき、そうなってくると結構厳しい。
- 教育長職務代理者 留学生に関しても、3年間しか大学から報酬とか免除が無い。ドクターだけなので、その3年間の間にちゃんと取って、どこか移りなさいよということがあるので、どうしても3年間。日本語教育もするんだけど、外国から来られて大学の中は基本的には英語でいいので、だから親としては困らないけど、イスラム圏の方が多いけども、夫婦一緒に来るので、家庭とか学校でそういう状態だと困る、言葉の習得が遅れるのではないかなと思いますね。
- 教育企画監 去年来られたお子さんは、言葉もなかなか通じにくい特性もあるというので、本人が一番しんどかっただろうなと思いますね。
- 教育長職務代理者 ありがとうございました。続いて、報告第2号、令和7年度香美市外国語指導助手派遣業者選定委員の委嘱について、ご説明をお願いします。
- 報告第2号「令和7年度香美市外国語指導助手派遣業者選定委員の委嘱について」
- 事務局 (報告説明)
- 教育長職務代理者 何か質問とか意見がありますか。よろしいですか。これで定例会の提出議案終わります。
- (閉会時刻：午後2時10分)